

あいさんキッズ・ぎふ 自己評価表

記入者: 山本 大輔

令和6年度

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			定員に対してのスペースは確保しており、活動内容に応じて室内環境の調整、工夫を行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準以上かつ経験のある職員を配置し、総合的な支援を重視しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			送迎はリフト付車両にて対応しています。館内はエレベーター、多目的トイレの設置や玄関のフラット化など、バリアフリー化に配慮しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			定期的に職員会議、ミーティングを行い、職員間の情報共有、目標設定等の機会を確保しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けの評価表や虐待に関するアンケートなどを活用し、保護者からの意見を集約、それを職員間で共有して業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者評価は行っておりません。相談支援専門員や他事業所の方の意見を聞き、業務改善につなげています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修への参加、月例の職員会議内で研修会、定期的に専門職による勉強会等を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童本人と保護者の方それぞれのニーズに対してできる限りお応えができるよう努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所で作成したアセスメントシートを活用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			各部門の担当職員の立案を基に、最終的にチームで調整を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月ごとにメインテーマや活動のねらいを設定し、季節などに応じて様々な体験ができるよう配慮しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別課題、個別療育活動は継続的に行い、作業的活動、社会体験活動、月間活動等は活動時間や利用時間に応じて設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの発達状況や保護者からの意見を基に、計画に反映させています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に打ち合わせを行い、支援内容や活動のねらい、役割分担、留意事項などを確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に振り返りを行い、申し送りノートに記入、翌日に再確認を行っています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			タブレットにて記録、連絡帳作成等を行い、年間通して個人記録が確認できるようになっています。	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			短期目標に応じて少なくとも6ヶ月毎に実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			子どもが様々な経験を積めるよう、創作活動や社会体験活動、余暇活動の提供に努めています。
関係機関や保護者との連帯関係機関との連帯	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者に加えて支援員も参画できるように調整しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			行事予定、下校時刻の確認等は毎月、連絡調整は随時行っています。特別支援学校とは定期的に情報交換会を開催しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要な子どもの受け入れに対応しておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	相談支援専門員を介しての情報共有が主となっています。保育園にて関係機関が集まり、情報共有を行う機会があります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			障害福祉サービス事業所等との支援会議を行い、アセスメント、支援計画、支援状況等の情報を提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	専門機関からの研修は積極的に受講しています。
	㉖	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	同法人内の事業所との交流活動を行っています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			海津市療育システム推進委員会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			主に連絡帳や送迎時のやり取りを通じて日常的に情報交換を行い、適宜電話連絡にて対応しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	子どもや保護者の状況に応じて、適宜相談、助言等を行っています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に保護者に対して行っており、質問等に対しても随時対応しております。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			主に懇談時や電話、連絡帳等でやり取りを行い、保護者からの相談に対して適切に対応できるよう努めております。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年度末に振り返り集会を開催し、1年間の活動の振り返り、保護者連絡会などを行っています。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口・対応者を配置しており、子どもや保護者からの苦情については迅速かつ適切に対応するよう努めております。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月事業所のお便りを作成し、必要な情報を発信しています。連絡事項については随時手紙や電話連絡等で行っています。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			事業所内で定期的に研修を行い、十分に注意したうえで取り扱っています。定期的に職員に対してコンプライアンスチェックを行っています。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		視覚情報、意思サイン等を活用し、特性に合わせた意思伝達ができるよう配慮しています。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		年に一度の「燦めきフェスティバル」を実施していますが、新型コロナウイルスの流行による規模縮小後、地域住民の招待を見合わせています。	
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時に説明を行っています。質問等に対しても随時対応しております。
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防署立ち合い又は事業所単独の非難訓練を年に2回実施しています。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待・拘束・事故防止委員会を設置。定期的に虐待防止チェックリストを実施し、職員研修は年2回実施しています。加えて、施設全体としての虐待防止委員会を設置しています。	
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		事業所として身体拘束に関する確認事項はありますが、現在、対象となる事案は無い状況です。	
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時にアレルギー調査を実施しています。必要に応じて保護者を通じて医師の指示を受けています。	
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			すぐに記入できる様式を作成し、職員間で共有しています。定期的に事例検討を行い、具体的な対応策の検討に努めています。	